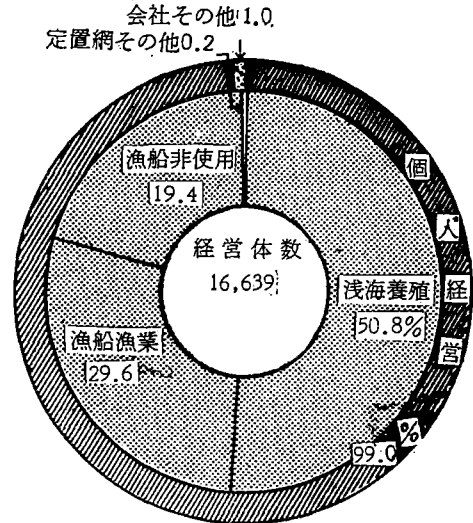


35. 漁業経営体数

昭和41年の漁業動態調査による漁業経営体数は16,639で前年に比べ876(5.0%)減少した。これは内湾養殖地帯の工業化，都市化に伴う漁場縮小によるもので年々減少傾向にある。組織別にみると個人経営が99.0%と大部分を占めている。漁船漁業別経営体数では浅海養殖が50.8%，動力漁船漁業28.2%，漁船非使用19.4%の順になっている。

本県特産ののり養殖は臨海工業地帯の造成埋立による漁場喪失のため年々減少している。

漁業経営体数



年	経営体数 総数	組織別経営体数						
		個人	会社	漁業協同組合	漁業生産組合	共同経営	官公庁学校試験場	
昭和29年	15,356	14,872	51		428		5	
33	16,310	15,972	122	18	9	186	3	
35	16,589	16,242	121	21	12	190	3	
38	16,946	16,722	129	27	6	59	3	
39	18,241	18,063	100	22	6	47	3	
40	17,515	17,352	88	20	5	47	3	
41	16,639	16,479	81	21	5	50	3	

年	漁船漁業経営体数					漁業種類別経営体数			
	漁船漁業		定置網 地びき網	浅海 養殖	漁船 非使用	捕鯨業	底びき 網	まき網	敷網
	無動力	動力							
昭和29年	3,262	3,020	204	8,870	-
33	2,789	3,699	144	9,678	-	2	587	131	138
35	2,393	3,390	94	10,712	-	2	465	132	136
38	878	4,397	70	8,897	2,704	2	280	82	81
39	794	4,369	51	8,815	4,212	2	305	84	40
40	487	4,624	43	8,670	3,691	2	315	87	46
41	234	4,693	46	8,446	3,220	2	298	102	48

年	漁業種類別経営体数								
	刺網	釣,延縄	大型 定置網	小型 定置網	地びき網	採貝採草	その他 の漁業	浅海養殖	内水面 漁業
昭和29年	38	8,870	...	
33	950	2,394	40	133	2,257	9,678	...		
35	1,045	2,111	26	68	1,606	10,712	...		
38	990	2,144	24	83	4,135	8,897	3		
39	1,199	2,173	25	31	5,291	8,815	41		
40	1,064	2,237	26	24	4,857	8,676	43		
41	940	2,253	30	16	4,334	8,446	36		

注) 昭和29, 38年「漁業センサス」33年「沿岸漁業センサス」35~41年「漁業動態調査」による。統計課，農林省千葉統計調査事務所調